

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 帯広空港LOC装置更新その他工事

開札年月日 令和5年4月13日 （落札決定日 令和5年4月27日 ）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥39,930,000 -

落札者 エクシオ・エンジニアリング北海道株式会社

予定価格 ￥59,684,251 -

積算額 ￥59,684,251 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥54,258,410 -

調査基準価格 ￥54,531,953 - 調査基準価格の100/110 ￥49,574,503 -

基準評価値 184.303

低入札価格調査実施済 第1回 落札

| 入札参加者 | 評価点 (満点122点) | 第1回入札 | | | 第2回入札 | | | 摘要 |
|----------------------|-----------------|------------|---------|----------------|-------|-----|----------------|--------|
| | | 入札金額 | 評価値 | 評価値 ≥ 基準評価値 | 入札金額 | 評価値 | 評価値 ≥ 基準評価値 | |
| エクシオ・エンジニアリング北海道株式会社 | 110.0 | 36,300,000 | 303.030 | ○ | | | | 第1回 落札 |
| 東邦通信工業株式会社 | 111.5 | 50,300,000 | 221.669 | ○ | | | | |
| 株式会社デйм | - | 58,000,000 | - | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 帯広空港L0C装置更新その他工事

調査を実施した業者名・住所 : エクシオ・エンジニアリング北海道株式会社 北海道札幌市豊平区平岸1-3-2-33

| 項 目 | 内 容 |
|----------------------------------|---|
| ① その価格により入札した理由 | エクシオ・エンジニアリング北海道株式会社は、類似工事を担当した主任技術者を本工事で配置することで、その実績を生かした効率の良い工程計画を組むことができ、提出書類からも本工事の施工場所や施行内容を理解し、安全管理や品質管理等の必要性を十分認識していることが確認できた。加えて、本工事を積極的に受注したいという意欲があり、協力会社との連携による価格低減及び材料仕入れ先との協議による価格低減といった、企業努力により諸経費を最小限に抑えて入札を行っている。 |
| ② 契約対象工事付近における手持工事の状況 | 契約対象工事付近における手持工事はない。 |
| ③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況 | 現在、新潟VORTAC更新工事、青森VOR/DME更新その他工事、旭川空港SSR更新工事を受注しているが、現場代理人及び現地施工者が問題なく配置できることを確認した。 |
| ④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件） | 契約対象工事箇所は北海道帯広市となり、入札者の事務所は北海道札幌市であることを確認した。所有の倉庫は北海道帯広市より遠方となるが、物品保管用のプレハブ倉庫を設置する計画としている。また、工事期間中は24Hの緊急体制を確保し、緊急事案等発生した場合は、事務所より駆け付けられる体制であることを確認した。 |
| ⑤ 手持資材の状況 | 手持ち資材はないものの、長年取引を行っている業者より購入する予定であり、納期についても問題ないことを確認した。 なお、東京航空局発注の新潟仮設VOR/DME設置工事では、適正な資材が納入されていることを確認しており、本工事でも新潟仮設VOR/DME設置工事において納入した取引業者から調達することを確認した。 |
| ⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係 | 資材購入先については、37年取引を行っている業者より購入予定であることを確認した。 |
| ⑦ 手持機械数の状況 | 契約対象工事にて使用する全ての手持機械について現在、利用可能であり、不足する重機類については、下請け業者所有の重機を使用する予定であることを確認した。 |
| ⑧ 労務者の具体的供給見通し | 労務者の確保計画を確認したところ適切なものであった。 |
| ⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者 | 過去の航空局に関連した公共工事においては、「新潟仮設VOR/DME設置工事（発注者：東京航空局）」、「釧路空港管制塔設備更新工事（発注者：東京航空局）」等の計12件を施工していることを確認した。 |
| ⑩ 経営内容 | 過去にも多くの官公庁発注の工事を受注しており問題無い。 |
| ⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討 | 上記の調査事項について確認したところ、過去に官公庁発注の電気通信工事を多数履行していること、本工事の施工にあたり、適切な作業員の配置を計画していることから、履行面において問題がないと判断する。また、受注意欲があるため企業努力により諸経費の低減を行い、利益も最低限としたことから、この度の入札価格に反映されたものであることを確認した。 |
| ⑫ 公共工事の成績情報 | 過去の実績において概ね良好に施工されている。 |
| ⑬ 経営状況 | 特に問題なし。 |
| ⑭ 信用状況 | 特に問題なし。 |
| ⑮ その他の必要事項 | 特になし。 |